

令和7年6月24日

4年生保護者様

幸手市立権現堂川小学校
校長 三ヶ尻 陽子

小児生活習慣病予防検診実施のお知らせ

向暑の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃、学校保健につきまして深いご理解をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、標記について下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1 日時 令和7年7月7日（火） 午前9時～午前9時15分

2 会場 幸手市立権現堂川小学校 図書室

3 対象 小学4年生

4 検査項目

- ① 血圧測定
- ② 血液検査（総コレステロール・HDLコレステロール・GOT・GPT）
- ③ 動脈硬化指数（AI）
- ④ 尿糖検査（すでに実施した尿検査の結果を使用）
- ⑤ 肥満度（定期健康診断の身長・体重値から算出）

5 その他

- （1）当日は、体操着を忘れずに持たせてください。
- （2）当日、受けられなかった児童は、7月14日（月）午前9時30分～午前10時（受付）に、ウェルス幸手第2会議室で行います（保護者引率）。
- （3）この検診は、児童の将来の健康を願い、保護者の皆様のご理解に基づき実施するものです。都合により受診されない方は、その旨を担任まで連絡帳等でご連絡願います。最初から学校では受診せずに、予備日に保護者との受診を希望する場合も、お知らせください。
- （4）当日、検査拒否等があり説得に5分以上要し終了時間を超える場合は、（2）の予備日に受診していただきます。
- （5）過去に突然倒れたことがある、または、痙攣や迷走神経反射等で倒れる可能性がある場合は、その旨を事前に連絡帳等でお知らせください。
- （6）次頁は、検査の意義についてです。必ずお読みください。

<動脈硬化と小児生活習慣病予防検診について>

わが国の成人の3大死亡原因は、がん・心疾患・脳卒中ですが、特に心疾患は昭和30年頃から急激に増加し、なかでも虚血性心疾患（心筋梗塞）の引き金となる動脈硬化が目立って増えています。

動脈硬化とは、動脈の壁にコレステロールなどの脂肪が沈着し血液が通りにくくなったり、動脈の管そのものが弾力を失ってもろくなる状態をいいます。

動脈硬化の原因はさまざまです。そして、いくつもの要因が重なって動脈硬化がおこると考えられています。そうしたいくつもの要因のなかで、特に有力な要因を「危険因子」と呼んでいます。この危険因子をまとめると、下のようになります。

動脈硬化による症状があらわれるのは、ふつう50～60歳になってからですが、動脈硬化の進行は、実は多くは子どもの頃に始まっています。この時期にこれらの危険因子を持っているかを確認し、食習慣などの基本的な生活習慣の見直しや医師の指導管理などにより、この因子を取り除いておくことが大切です。これまでのいろいろな調査・研究から、悪性肥満や高コレステロール血症などが起こってくる年齢は、小児では10歳前後とされていますので、この検診の対象者を小学校4年生とし、実施いたします。

動脈硬化促進の危険因子			
(1) 肥満	(2) 高血圧	(3) 高血圧症	(4) 糖尿病
(5) 運動不足	(6) ストレス	(7) 喫煙	
(8) 家族性因子（心筋梗塞、脳卒中、肥満、高血圧、糖尿病など）			